

# 令和元年度の事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日

特定非営利活動法人安房文化遺産フォーラム

## 1 事業の成果

足もとの地域にある豊かな自然遺産や有形無形の文化遺産を「館山まるごと博物館」ととらえて、市民の主体的な学習・研究・展示や保全活動を通じて地域活性化を図るエコミュージアムまちづくり活動を推進している。15年にわたる活動が評価され、館山市制80周年記念功労賞を受賞した。

市民が主役となって活躍できるよう、多様な団体や地縁型組織の人びとと協働を進め、事務局やコーディネイト役を担っている。各活動（団体）の発信を充実させるため、新たにウェブサイトの構築を進めている。

GWには廃校舎を活用して、【青木繁「海の幸」誕生の家と記念碑を保存する会】との協働で「学校まるごと美術館～館山の海を愛した画家たち展」等を開催し、文化芸術を通して地域づくりと観光振興に寄与した。これを機に、情報発信のシステムに取り組み始めた。

9～10月の巨大な連続台風の被害が大きく、事務所や関連施設も使用できなくなり、役員等の住宅も被災したため、活動全体が縮小せざるを得なくなった。特に、主たるガイド事業は館山市の「赤山地下壕」見学不可に伴い、多くの来訪団体がキャンセルとなった。【青木繁「海の幸」誕生の家と記念碑を保存する会】として採択されていた館山市観光振興補助事業「海とアートのまるごと博物館」は中断となり、【安房高等女学校木造校舎を愛する会】との協働で千葉県より委託されていた「旧安房南高校木造校舎見学会」も中止となった。

一方、全国のキリスト教系NGOのネットワークと連携を図って、【安房フォーラム支援隊】を組織し、台風災害の支援ボランティア活動の事務局・コーディネイト事業を実施した。被災ゴミの片付け・搬出・ブルーシート展張・カビ消毒・掃除等の一般作業のほか、工事が捗らない被災家屋の仮修復として広島の大工チームを招聘し「屋根プロジェクト」を実施した。また【安房・平和のための美術展】実行委員会・【CWS】の助成金を得て、医療福祉系団体とも連携して生活困難者の訪問支援や、健康相談サロン・お楽しみ会等を開催するなど、被災者の心身ケアを行なった。

調査活動においては、まず館山ゆかりの画家・寺崎武男の遺族から寄贈を受けた美術作品や手帳などの資料を整理・保管するとともに、地域の美術史の視点から調査研究を進めて、前述の展覧会にて展示公開した。また、【房総アワビ移民研究所】と協働して、平野家（小谷仲治郎の旧宅・昨年解体された）から発見された明治期に渡米し活躍したアワビ漁師に関する古文書の解明に取り組んだ。ただ台風被災で保管していた建物が全壊し暴風雨で散逸したものの、古文書や資料などをできる限り回収し、専門家の助言と協力を得ながら、冷凍保存・解凍作業を経て文化財を復旧させてきた。調査研究を再開して貴重な歴史資料を地域に活かしていきたい。

国際協力分野では、ウガンダ支援・交流活動が25年目を迎えた。協働している安房西高校JRC部顧問がウガンダを訪問し、現地視察と交流を深めた。フェアトレードのウガンダコーヒーを継続して取り扱い、10月のウガンダコーヒー月間では、安房地域の台風災害支援と重ねてウガンダ支援活動を実施した。

### (1) 文化財や戦争遺跡を活用したガイド事業

① ガイド実績（上段：団体数、下段：人数、赤山ガイドサービス含む） ガイドスタッフ延べ240名

	2019	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数		67	250	341	170	166	82	347	110	96	35	177	3	1,844
団体		5	6	11	5	9	5	7	5	2	3	6	1	65

・平和学習・歴史学習・総合学習・エコミュージアムまちづくり視察・被災地視察ツアー等

② 地域史の調査研究

- ・明治期から昭和初期に活躍した美術家ネットワーク（青木繁・寺崎武男・倉田白羊…等）
- ・明治期渡米したアワビ漁師（小谷源之助・仲治郎兄弟…等）
- ・大正期・安房の地域教育（安房高女から見る自由教育と児童自由画教育）

## (2) 書籍等の発行事業

地域紹介のガイドブックを作成し販売。

- ・『館山まるごと博物館』（冊子／パンフレット日英韓／DVD日英韓・ポストカード）
- ・『戦争遺跡』 ・『房総里見氏』 ・『安房古道を歩く』
- ・『南房総の戦争遺跡』（DVD）
- ・『「戦後70年」証言・調査記録集』 ・『ヘリテージまちづくりのあゆみ』
- ・『青木繁「海の幸」誕生の家・小谷家住宅の保存活用の報告書』
- ・『青木繁が愛した神話のふるさと布良』
- ・『安房の高校生によるウガンダ・交流23年のあゆみ』
- ・論文集『足もとから地域をみる～授業づくりから地域づくりへ』
- ・里見叢書1『今よみがえる里見忠義の足跡』
- ・あわがいどマップ『①海軍のまち館山』『②黒潮とともに生きる漁村』
- ・食文化レシピ集『おらがごっつお富崎』 ・『小学生がつくった館山のタカラガイ図鑑』

## (3) その他の非営利事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数
情報発信	・会報 ・ウェブサイト再構築 ・Twitter,Facebook等	5/20,7/8,12/5,2/18 随時 随時		2人 2人 2人	一般2,000人 不特定多数 不特定多数
青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会	・青木繁「海の幸」記念館の管理運営 ・女子美大付属中学展 ・貝磨き	通年(土日開館,平日予約) 7/27~8/25 1/1~5	小谷家住宅 記念館・千里の風・ 安房自然村 布良崎神社	240人 5人 8人	一般1,120人 一般500人 一般20人
	・学校まるごと美術館 ・館山の海を愛した画家たち展 ・ギャラリートーク	4/27~5/6 7/13~9/1 2/1~29 7/13,8/20,26	旧富崎小学校 渚の博物館 館山病院ギャラリー 渚の博物館	200人 10人 3人 8人	一般1,000人 一般10,000人 不特定多数 一般100人
	安房高等女学校木造校舎を愛する会	・草刈・掃除 ・資料整理 ・調査研究 ・台風被災処置	随時 随時 随時 9/13~15,	旧安房南高校 " " "	30人 2人 10人 20人
国際交流ウガンダ	・ウガンダ訪問交流 ・珈琲チャリティ月間	8/10~20 10/1~31	ウガンダ 23店舗	1人 23人	30人 不特定多数
安房フォーラム支援隊	・一般ボランティア ・屋根プロジェクト ・ソーシャルワーク ・健康サロン ・Xmasサロン	9/20~12/23 11/13~12/22 11/13,14,20 11/24 12/24	安房地域 安房地域 安房地域 旧富崎小学校 青木繁記念館	100人 50名 6名 8名 5名	不特定多数 不特定多数 一般30人 一般50人 一般20人
安房地域母親大会	・台風被災報告 ・食の安全講演会	12/8	千倉健康センター	30人	市民100人